

阿蘇家保だより

平成27年9月号

熊本県阿蘇家畜保健衛生所

〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2639-1

TEL 0967-22-0041 FAX 0967-22-4612

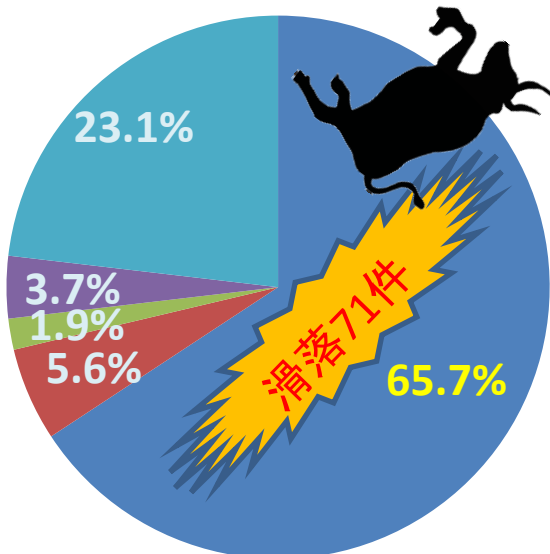


今年は雨が多いですね。放牧牛の事故に注意してください！

阿蘇地域は、肉用繁殖牛の放牧飼育がさかんに行われていますが、一方で、放牧中の死亡事故は年間約20件報告されています。月別では、5月の放牧開始時及び8～10月の農繁期に多く見られ、事故の原因の約65%は滑落となっています（阿蘇地域振興局農業普及・振興課調べ）。

今年度も、4月から現在まで8件の放牧中の死亡事故が報告されています。放牧は低コスト生産及び景観維持の大役を担っていますが、事故があれば元も子もありません。

以下の点に注意して、安全・安心な放牧飼育を行ってください。また、48ヶ月齢以上の牛については、BSE検査が必要です。万が一、放牧事故があった場合は、関係機関への早期通報をお願いします。



■ 滑落 ■ 落雷 ■ ピロプラズマ病 ■ 分娩時 ■ その他



50m上から滑落して死亡した放牧牛

(阿蘇地域振興局農業普及・振興課より提供)

- 放牧馴致を行いましょう
- 定期的な危険箇所の確認と牧柵などの対策を
- 分娩前2ヶ月には下牧させましょう
- 牛の観察を忘れずに

熊本県高病原性鳥インフルエンザ防疫対策マニュアル に基づく焼却作業検証をおこないました。

平成27年9月2日、農業大学校及び
熊本市東部環境工場にて熊本県高病原性
鳥インフルエンザマニュアルに基づ
く焼却作業検証をおこないました。発
生農場での処分鶏の梱包、消毒、ト
ラック輸送、焼却施設での搬送、動線
確認など各項目において検証を行な
い、改善点を抽出し、課題を整理する
ことで、今後の発生に備えた防疫措置
の強化に活かすことができました。

なお、この検証結果については、平
成27年10月7日に県庁地下大会議室で
行われる平成27年度熊本県高病原性
鳥インフルエンザ防疫演習にて報告し
ます。



近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	発生地	発生日	畜種	型
高病原性 鳥インフルエンザ	台湾	7月28日	あひる	H5N8
		7月24日～7月29日	地鶏、あひる、がちょう	H5N2
	中国	8月3日	がちょう	H5N2
		8月6日	家きん	H5N6

8月17日現在

毎月20日は家畜防疫の日

毎月20日は飼養衛生管理基準の自己チェックおよび農場消毒を行う日
です。口蹄疫や鳥インフルエンザ、PED等の家畜伝染性疾病の侵入を防
ぎ発生を予防するためには、地域一帯の衛生水準を上げる事が重要で
す。

農場を守るため、**20日の飼養衛生管理の自己チェックと消毒を習慣化**
させましょう！

防災情報や家畜伝染病発生情報を配信しています。

下記アドレスもしくはQRコードより、登録用ホームページへ！

<http://www.anshin.pref.kumamoto.jp/>

